

# 先人の足跡から考える これからの依存症治療・連携において 私たちが切り拓いていく道とは

講師 2022年度日本アルコール関連問題学会 河野裕明記念賞受賞者

**田辺 等 先生**

北海道精神保健協会 会長  
日本集団精神療法学会 理事長  
医療法人北仁会 旭山病院 非常勤医師

**梶浦 章弘 先生**

医療法人北仁会 石橋病院 看護部長  
日本アルコール関連問題学会 理事

日時 : 2023年11月12日 (日)

13:00~15:40 (開場12:40)

場所 : 開催方法: 対面とZOOM配信のハイブリッド

定員 : 会場 40名、ZOOM 100名

(ZOOMでの参加申込の方は前日にURLをお送りいたします)

参加対象: 依存症支援に関わる専門職

お申込み: 裏面参照

**締切 11月10日 (金)**

参加費  
無料

## タイムスケジュール

総合司会 木村直友 (幹メンタルクリニック)

12:40 開場

13:00 開演 芦澤健会長より開会のあいさつ

13:10 講演① 田辺等先生

14:10 講演② 梶浦章弘先生

15:10 座談会 田辺先生、梶浦先生、芦澤先生

15:40 閉会

河野裕明記念賞は日本アルコール関連問題学会において、  
久里浜病院（現・久里浜アルコール症センター）院長として日本のアル  
コール医療の礎を築き、予防の分野でも大いに活躍された故・河野裕明先  
生の功績を記念し創設された賞です。

田辺等先生、梶浦章弘先生は北海道の依存症治療の発展、連携を牽引し  
てきた功績が認められ2022年度日本アルコール関連問題学会において河野  
裕章記念賞を受賞されました。

本研修では現在もフロントラインで活躍されているお二人のお話から、  
依存症の保健医療に携わる私たちが今できること、これから目指すもの  
について考えていきたいと思えます。

お問い合わせ : 北海道アルネット mail.alnet.office@gmail.com

<申し込み方法>  
QRコードよりお申込みください

会場での参加

WEBでの参加

定員：40名（お申し込み順）



会場  
札幌コンファレンスホール  
Conference B

札幌市中央区南3条西2丁目6-2  
KT三条ビル2階

\*北口（奥山仏壇仏具店を向かって左）からの入場が便利です

## 講師紹介

### 田辺 等 先生

北海道大学医学部卒業後、北大精神医学教室を経て北海道立緑ヶ丘病院に勤務。1990年より北海道立精神保健センター部長、同センター所長を歴任。2017-2022年、北星学園大学社会福祉学部教授。現在、北海道精神保健協会会長、日本集団精神療法学会理事長、旭山病院非常勤医師など。

2022年度日本アルコール関連問題学会河野裕明賞受賞。

著書「精神保健相談のすすめ方Q&A」（金剛出版2002）。「ギャンブル依存症」（NHK出版2002）、「ギャンブル症の回復支援—アディクションへのグループの活用」（日本評論社 2022）。共著「集団精神療法の実践事例30」（創元社2017）など多数。

### 梶浦 章弘 先生

1990年に石橋病院入職。同年よりアルコール病棟に勤務。北海道アルコール看護研究会の創立に寄与するほか、日本アルコール関連問題学会評議委員、理事を歴任。

2019年には日本精神科病院協会厚生労働大臣表彰を受表彰。2021年より石橋病院看護部長に就任。

2022年度日本アルコール関連問題学会河野裕明賞受賞。

アルコール関連問題啓発週間

11月10日(金)~16日(木)